

2022年度 北海道ヘリテージ・マネジメント専門職（第8期）育成講座

募集概要

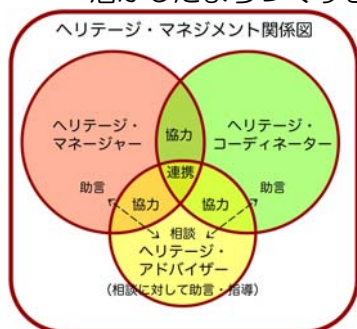
歴史的建造物や歴史的地域資産の散逸・取り壊しを防ぐために、保存活用の知識を学び、演習で実践的訓練を経験するカリキュラムによる専門家を育成する講座を開催いたします。

この講座の目指す人材・役割をご理解・ご賛同いただき、この資格の取得を希望し、裏面のカリキュラムを受講可能な方は、是非ご参加ください。（受講資格は下表をご参照ください）

≪講座の目的≫

北海道における文化遺産や歴史的地域資産を取り巻く状況は「歴史が浅い」という誤った認識や「保存改修にかかる多大な費用」等の問題のため、地域資産の消失や関連する資料の散逸、建築技術や文化資産の喪失が急速に進んでいます。

本取り組みは、北海道に残る文化遺産及び歴史的地域資産の有効活用を進めていくことを目指し、歴史的地域資産が地域の財産として次世代に継承するために、地域資産を活かしたまちづくりを支える専門家の育成を行うことを目的としています。



令和4年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)



建築士会CPD
認定プログラム
(申請予定)

資格	ヘリテージ・マネージャー	ヘリテージ・コーディネーター
役割	【各地域でのマネジメント】 文化遺産及び歴史的建造物、歴史的地域資産等の修理技術や活用手法、歴史文化遺産を活かしたまちづくり等に関する専門知識を有し、保存活用に向けた提案をヘリテージ・アドバイザーと連携してマネジメントする人材。 (保存活用調査、修復、各種登録等申請)	【各地域でのコーディネート】 文化遺産及び歴史的建造物、歴史的地域資産等の修理技術や活用手法、歴史文化遺産を活かしたまちづくり等に関する専門知識を有し、保存活用に向けた提案をヘリテージ・アドバイザーやヘリテージ・マネージャー、各種専門家と連携して事にあたる人材。 (保存活用調査、修復、各種登録等申請コーディネート)
資格要件	地域で保存活用を支える専門家として、下記の受講資格を満たす方を対象とした60時間の講座を受講し、修了審査に合格した者	建築士等や学芸員ほか、文化財やまちづくり担当の行政職員、一般の方で、30時間の講座を受講した者
受講資格	<ul style="list-style-type: none"> 建築士（一級/二級/木造）・技術士（建設部門） 建築施工管理技士・土木施工管理技士・学芸員 前述と同等の資格を有する者 	<ul style="list-style-type: none"> 左記各資格保有者 文化財やまちづくりを担当されている行政職員 一般の方

主催：北海道文化遺産活用活性化実行委員会（ホームページ <https://hjm.jp>）

日程・会場・講座内容：裏面カリキュラムを参照（詳細はオリエンテーションにて配布の資料参照）

※7/9(土) オリエンテーション 会場：北海道自治労会館 第1会議室 札幌市北区北6条西7丁目

講座定員：マネージャー 20名、コーディネーター 20名 ※定員になり次第締切

受講料：ヘリテージ・マネージャー育成講座 ￥30,000

ヘリテージ・コーディネーター育成講座 ￥15,000

申込・問い合わせ先：FAX 011-271-4220 又は メール info@hjm.jp

申込期間：2022年6月1日から7月1日

申込方法：裏面受講申込書に、受講資格にかかる資格者証写しを添付し、メール又はFAXでお申し込みください。受講対象となった方には受講料納付方法をお知らせします。

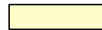
その他：ヘリテージ・マネージャー及びヘリテージ・コーディネーター講座修了者は、歴史的文化的遺産の調査、登録文化財登録に関する提言、保全・活用の企画提案、普及活動等に從事できる資格者として登録し、広報してまいります。なお、講座を欠席した場合は補講で修了、又は次年度必要時間数を受講することで修了・登録となります。

本講座は新型コロナウイルス感染症対策を実施し開催いたします。ご協力をご理解をお願いいたします。なお、状況によっては講座の予定の変更やオンライン開催（Zoomミーティングで視聴できる環境が必要です）となる場合があります。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

2022年度 北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座カリキュラム



マネージャー&コーディネーター



マネージャーのみ

受講推奨講座※

日付	会場	時間	講義内容	講師	マネージャー	コーディネーター
1回 7月9日 (土)	自治労会館 第1会議室	13:00~13:50	オリエンテーション	角 幸博 (実行委員会 会長)	(1)	(1)
		14:00~17:50	ヘリテージマネージャー概論	沢田 伸 (ひょうごヘリテージ機構H20)	4	4
		18:00~18:30	地域文化財調査編成・報告について	事務局	(0.5)	(0.5)
2回 7月10日 (日)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	9:15~10:15	文化財保護法概説	菊地 梢 (北海道教育庁 文化財・博物館課)	1	※1
		10:25~11:25	景観法・歴史まちづくり法概説	廣田 寿裕 (北海道建設部まちづくり局)	1	※1
		11:35~12:00	(班編成についての打合せ)	事務局		
		13:00~14:30	建築基準法と文化財修理	関 伸泰 (北海道建設部住宅局建築指導課)	1.5	※1.5
3回 7月23日 (土)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	13:00~16:00	歴史的建造物の構造 (木造)	平井 卓郎 (北海道大学名誉教授)	3	3
		16:10~18:10	歴史的建造物の構造 (非木造)	松原 昭仁 (北海道建設部建築局建築整備課)	2	2
4回 7月24日 (日)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	9:30~12:00	歴史をいかしたまちづくり概説	石本 正明 (北のまちづくり研究処主宰)	2.5	※2.5
		13:00~15:00	文化財と防災計画	近藤 展由 ((公財)文化財建造物保存技術協会)	2	
5回 8月6日 (土)	北海道 開拓の村	13:00~17:00	歴史的建造物調査実習	関川 修司 (北海道建築士会) 小野寺 一彦 (有)設計工房アーバンハウス	4	4
6回 8月7日 (日)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	10:30~12:00	歴史を活かしたまちづくり事業事例1	山内 一男 (NPOはこだて街なかプロジェクト)	1.5	1.5
		13:00~15:00	歴史的建造物・資産の保護事例	大坪 秀幸 (厚真町 地方創生・復興担当理事)	2	2
7回 8月20日 (土)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	13:00~14:30	歴史を活かしたまちづくり事業事例2	鈴木 明世 (北海道博物館 研究職員)	1.5	1.5
		14:40~16:40	歴史的建造物の保存技術1	江川 泰弘 (厚真町まちづくり推進課)	2	※2
		16:50~18:20	歴史的建造物の保存技術2	中村 欣嗣 (北海道職業能力開発大学校)	1.5	
8回 8月21日 (日)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	9:20~10:20	建築基準関係規定の変遷	飯沼 善範 (北海道立総合研究機構)	1	1
		10:30~12:00	登録文化財所見演習	金子 晋也 (札幌市立大学)	1.5	1.5
		13:00~14:00	文化財の登録等の手続き・調査の仕方	鶴田 純子 (北海道教育庁 文化財・博物館課)	1	※1
		14:10~17:10	結果のまとめ	羽深 久夫 (札幌市立大学 名誉教授)	3	※3
9回 9月10日 (土)	かでの2・7 710会議室	13:15~15:15	建造物・資産の保護事例 - 災害と建築物(応急仮設住宅を中心に)	廣田 誠一 (北海道立総合研究機構建築研究本部)	2	2
		15:25~18:25	歴史文化的環境の維持・保全	駒木 定正 (北海道職業能力開発大学校 特別顧問)	3	
10回 9月11日 (日)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	9:10~12:10	文化財建築物と耐震補強	菊地 優 (北海道大学)	3	
		13:00~15:00	活用マネジメント活動事例	正田 亨 (北海道職業能力開発大学校)	2	※2
		15:10~17:10		藤島 喬 (有)TAU設計工房	2	※2
11回 9月24日 (土)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	13:15~15:15	北海道のまちづくり活動史	駒木 定正 (北海道職業能力開発大学校特別顧問)	2	
		15:25~16:25	北海道の文化財	本間 純子 (南アリエルプラン・インテリア設計室)	1	1
		16:35~18:05	私が見つけた文化財 (中間報告)	受講生 / 指導: 講師数名	1.5	1.5
12回 9月25日 (日)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	9:15~12:15	近現代建築物の構造	南出 孝一 (北海学園大学)	3	
		13:15~15:15	修復概論	武部 豊樹 (武部建設(株))	2	2
13回 10月22日 (土)	札幌市立大学 サテライト キャンパス	13:00~15:00	私が見つけた文化財 (最終報告)	受講生	2	2
		15:10~16:10	考査	角 幸博・他	1	1
		16:20~17:20	修了式			
上記カリキュラムは、会場、講師等の都合により変更になる場合があります。					講義時間 (h)	60
					※小数点以下切捨て	30

上記カリキュラムのほか、受講生は班に分かれ調査対象を探し調査実習他を行い、「私が見つけた文化財 (最終報告)」において、その成果の報告を行っていただきます。

2022年度 北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座 申込書

申込先: FAX 011-271-4220 又はメール info@hnm.jpnc ※「件名:HM受講申込」

(ふりがな)

氏名

(ふりがな)

会社名(団体名)

(資料送付等の)住所 〒

(連絡可能な)Tel

Fax

E-mail

生年月日

昭和・平成

年

月

日

性別 男・女

希望講座に✓のこと

H・マネージャー講座

H・コーディネーター講座

該当の資格があれば✓のこと

建築士 技術士(建設部門) (建築/土木)施工管理技士 学芸員 その他()

CPD番号(CPD参加者の方)

号